

各 位

会 社 名 株式会社マネーパートナーズグループ
代表者名 代表取締役社長 福 島 秀 治
(コード番号：8732 東証プライム市場)
問合せ先 経営管理部長 宇留野 真澄
(TEL. 03-4540-3804)

配当方針の変更及び2023年3月期の期末配当予想（増配）に関するお知らせ

本日開催の当社取締役会において、配当方針の変更及び2023年3月期第3四半期連結決算及び直近の収益状況を勘案の上、2023年3月31日を基準日とする剰余金の配当（期末配当）予想について下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、期末配当金の正式決定は、本年5月開催予定の取締役会並びに6月開催予定の定時株主総会の承認をもって行う予定であります。

記

1. 配当方針変更の理由

当社は、2021年12月15日開示のプライム市場の上場維持基準の適合に向けた計画書（以下、「計画書」といいます。）において、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題の一つとして認識し、業績の向上に必要な投資のための内部留保と、株主の皆様への継続的かつ適正な利益還元のバランスを考慮しつつ、財務状況及び事業環境等を総合的に勘案した株主還元策の実施に取り組むこととし、親会社株主に帰属する当期純利益の30%を超える水準の配当を実施することとしております。

かかる取組みを一層推し進めるため、この度、当社の配当方針を「2. 配当方針の内容」のとおりに変更し、まずは配当性向を通期の連結業績における親会社株主に帰属する当期純利益の50%とすることといたしました。引き続き当社グループの企業価値を向上させ、株式市場から認知され適正な評価を得ることにより、プライム市場における上場維持基準を安定的に充足する流通株式時価総額を実現できるよう、計画書に掲げる各種取組みを今後とも進めてまいります。

2. 配当方針の内容

(変更前)

当社は、企業価値の長期継続的な創出、向上が株主利益貢献の基本であるとの認識のもと、株主の皆様への継続的かつ適正な利益還元を経営の重要課題と位置づけております。剰余金の配当につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益の30%を配当性向の目途としつつも、財務状況及び事業環境等を総合的に勘案し、中間配当及び期末配当の年2回実施することを基本方針としております。

(変更後)

当社は、企業価値の長期継続的な創出、向上が株主利益貢献の基本であるとの認識のもと、株主の皆様への継続的かつ適正な利益還元を経営上の最重要課題の一つと位置づけております。剰余金の配当につきましては、業績の向上に必要な投資のための内部留保と、株主の皆様への継続的かつ適正な利益還元のバランスを考慮しつつ、財務状況及び事業環境等を総合的に勘案した株主還元策の実施に取り組むこととし、通期の連結業績における親会社株主に帰属する当期純利益の50%を配当性向の目途として中間配当及び期末配当の年2回実施することを基本方針としております。

3. 配当方針変更の時期

2023年3月期（当期）の期末配当より適用いたします。

4. 期末配当の内容

	当期予想 (2023年3月期)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2023年3月31日	2022年3月31日
1株当たり期末配当金	9.00円	3.75円

5. 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
前回予想（2022年4月28日）	—	未定	未定
今回予想	—	9.00円	12.75円
当期実績	3.75円	—	—
前期実績（2022年3月期）	3.75円	3.75円	7.50円

以上